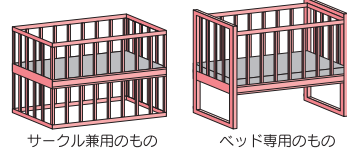


## PS・SGマークつきベビーベッドの特長

★SGマークが表示されているベビーベッドは、次のような特長を備えています。

①SGマークが表示されているベビーベッドは、主として、家庭において、出生後24月以内の乳幼児の睡眠又は保育に使用することを目的として設計されたものです。ただし、揺動型のは含まれていません。またマットレス、ふとん等は対象外となっています。

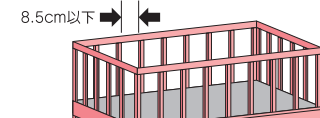
②SGマークが表示されているベビーベッドの種類は、大別すると次の二つに分けられます。



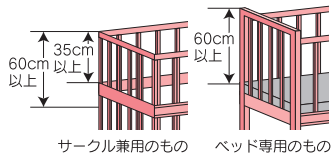
③とこ板は、使用時に容易にはずれないようにしっかりした構造になっています。

④サークル兼用のもの以外は、とこ板の上面より30cmの高さまでの範囲には、横さん等幼児が足をかけるような構造物はいついっさいありません。

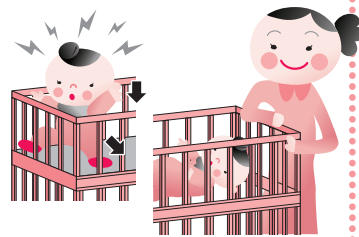
⑤組子(さん)間や組子と支柱間の間隔は、乳幼児の頭が入らないような構造(8.5cm以下)になっています。



⑥とこ板の上面から上さんまでの高さは、60cm(サークル兼用のものは35cm)以上になっています。



⑦とこ板、前枠及び後枠、組子等は、所定の強度を保持しており、乳幼児がベッドの上であばれたり、保護者が枠により掛っても、十分耐えられるようになっていますが、保護者はとこ板に腰を掛けないで下さい。



⑧合成樹脂製品、合成樹脂塗料、繊維製品等を使用しているものについては、食品衛生法や有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律等による規制基準を参考として、その安全性が確認されています。

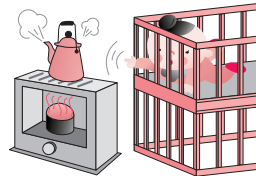
## 使用上のご注意

★誤った使い方をして思わぬ事故を起した例もありますので、正しい使い方にご注意して、赤ちゃんの安全をお守り下さい。

●使用して良い乳幼児の年齢は標準として生後24月以内です。

●敷ふとん及び、**マット**等は枠との間に**すき間**を生じないもので、適当な固さを有するものを使用して下さい。

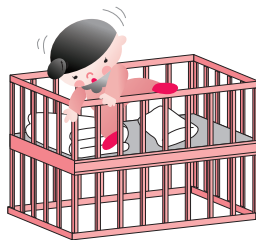
●ベッドの設置場所は水平、平たんで近くにストーブなどの危険物や又手足の届く位置にタンス、イス等の足掛りになるようなものが無い安全な場所を選んで設置して下さい。



●止め金具及びネジ類は確かかどうかときどき点検し、ゆるんでいる場合はしっかり締め直して下さい。**代替品の金具は使用しないで下さい。**

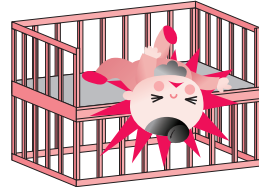
●とこ板の高さが調整式のベッドは、乳幼児がつかまり立ちできるようになった場合は、這い上る危険がありますのでとこ板はとこ板上面から上さん上面までの高さが**60cm以上**になるように調整して下さい。調整後の高さが60cm未満のサークル兼用ベッドの場合は、とこ板をはずしてご使用下さい。

●1歳を超えたと幼児の動きも活発になり、枠を**乗り越える**場合がありますので十分ご注意ください。



●ベッドの内側には、踏み台のかわりになる様な箱類や、折りたたんで高くなったフuton、オムツ、衣料等は置かないようにして下さい。

●**ベッドから保護者が離れるときは**開閉式又はスライド式の扉のさくは必ず**上段**の位置に固定して下さい。



●キャスターにストッパーが付いているものは、使用時に必ずストッパーを掛けて下さい。

●ベッドには**ひも類**等の不必要なものは危険ですから取り付けないようにして下さい。

●枠には腰掛けたり、ふら下がったり、揺さぶったりするようなことはしないで下さい。

●**ベッドは破損、故障等が生じた状態**では使用しないで下さい。

●同時に**2人以上**で使用しないで下さい。

●乳幼児の頭巾がさくのとてさんとの間隔及びたてさんと支柱との間隔より小さい場合は、十分注意して使用して下さい。

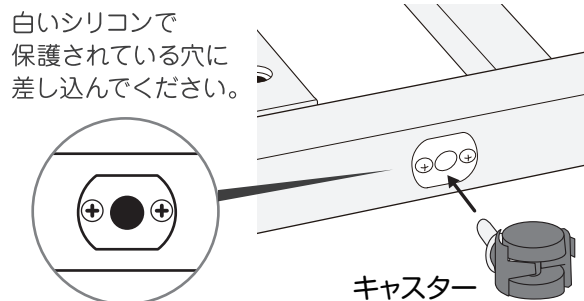
●開閉式又はスライド式の扉を操作する際に、手足等を**はさむ**危険がありますから十分注意してご使用頂くと同時に、保護者以外は操作しないで下さい。



## キャスターの取り付けについて

お届け時の破損防止のため、キャスターを取り外した状態で梱包しています。

ご返却の際は取り外さず、**そのままの状態**で梱包をお願い致します。



白いシリコンで保護されている穴に差し込んでください。

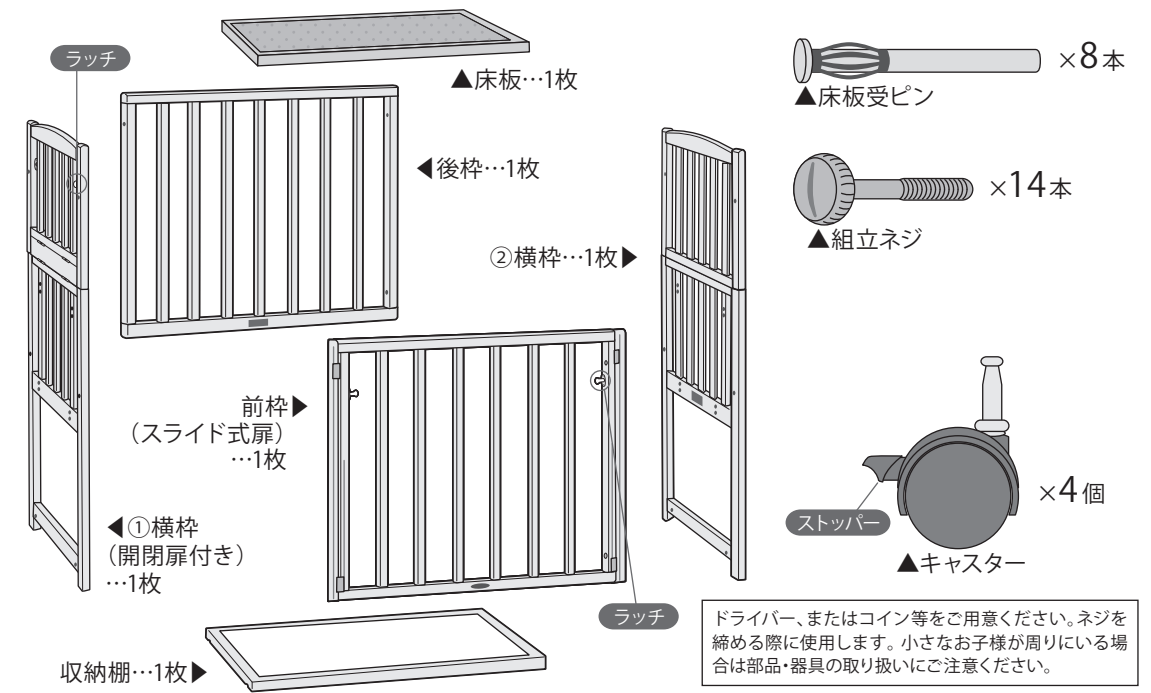
キャスター



## ツーオープン コンパクト80 組立説明書



### 各部品・付属器具類の名前



ドライバー、またはコイン等をご用意ください。ネジを締める際に使用します。小さなお子様が周りにはいる場合は部品・器具の取り扱いにご注意ください。

**1 折りたたまれた横枠を起こして組立ネジで固定する。**

蝶番の部分で折りたたまれた状態でお届けしております。  
横枠中央の蝶番下段の上側(図参照)にボルトを入れる穴があるので横枠①・②ともに、組立ネジを入れて固定します。

**POINT**

指などを挟まないように注意してください!

**2 横枠にキャスターを取り付ける。**

横枠(①・②)にキャスターを2個ずつ取り付けてください。  
横枠を床に倒した状態だと楽に取り付けることができます。

**POINT**

キャスターのストッパーを  
かけておいてください。  
この後の組み立て作業が楽になります。

LOCK!

白いシリコンで保護されている  
穴に差し込んでください

**3 後枠・前枠と横枠を組立ネジで仮留め(完全に締めつけない状態)します。**

横枠(①・②)に後枠を付けます。  
組立ネジを4カ所差し込んでください。  
組立ネジは上段から留めると  
下段が留めやすくなります。  
組立ネジは完全に締めつけず、  
手で3回転くらい回す程度に  
ゆるめに留めてください。  
次に、もう片側に前枠を  
同じように取り付けます。

後枠・横枠は「内側」シールが  
貼ってある方が内側です

①横枠(開閉扉付き)

▼後枠

②横枠

**POINT**

横枠は左右どちらでも  
取り付けることができます。  
事前にお部屋の間取りを考慮して  
開閉扉の方向を決めて  
組み立てるようにしましょう。

①横枠(開閉扉付き)

▲前枠  
(スライド式扉)

②横枠

前枠はロゴシールが  
貼ってある方が外側です

**4 一番下の穴に床板受ピンを取り付け  
サイドから収納棚を入れて、  
床板受ピンの上に、収納棚の溝が  
はまるように乗せます。**

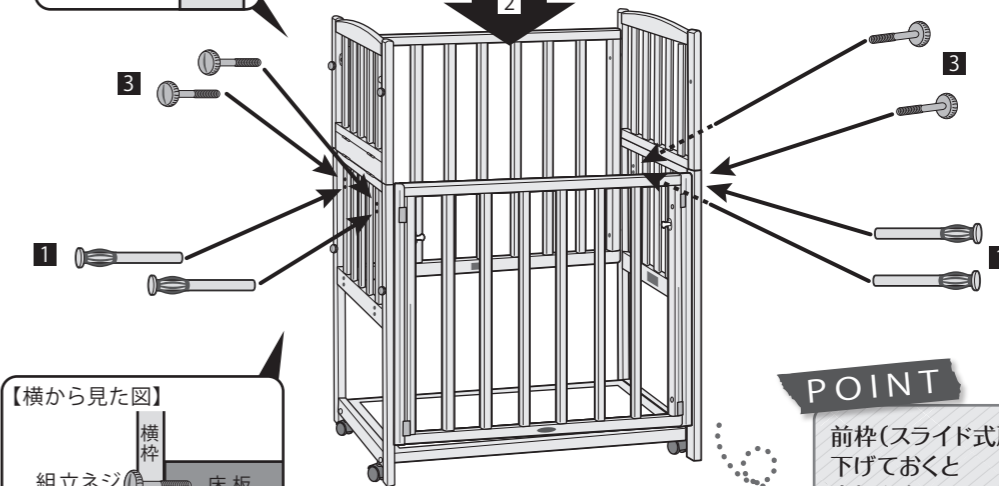
**POINT**

収納棚は、ベッドの短辺から  
入れると楽に入ります。

収納棚▲

組立ネジ  
床板受ピン

床板



【横から見た図】

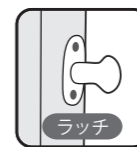
横枠  
組立ネジ  
床板受ピン  
床板

**POINT**

前枠(スライド式扉)を  
下げておくと  
床板を楽に  
入れることができます。

**6 仕上げに、ネジを全て締め上げて  
(ドライバー・コイン等をご用意ください)  
ラッチを内側に引いて  
開閉扉とスライド式扉が  
スムーズに使用できるかを  
確認してください。**

FINISH!



ラッチ

